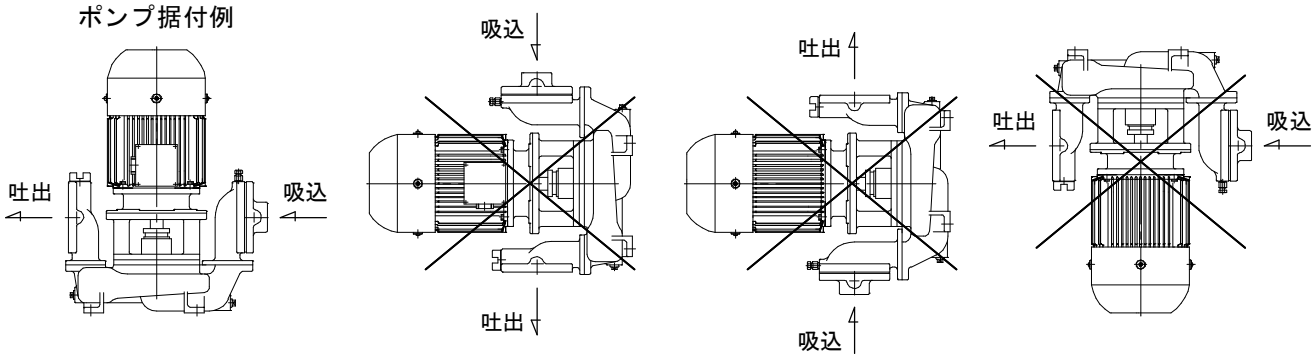
ＰＳＶ－４０型　ポンプ据付／分解・組立

●この説明書はＰＳＶ－４０型の分解・組立方法について述べたものです。
他の操作方法等につきましては取扱説明書の本編に従ってください。
●この説明書はポンプを実際にご使用になる方のお手元に、本編と一緒に必ず届くようにお取り計らいください。
●この説明書はいつでもご覧になれるところに本編と一緒に保管してください。

ポンプの据付

⚠ 注意
●電動機を上にしてケーシングの吐出し口を水平方向に設置してください。
※絶対に電動機を下側にして設置しないでください。
電動機を下側にすると、わずかな水漏れで電動機内に水が入り、事故を起こすことがあります。
また、ポンプ自吸作用不良の原因になります。

ポンプ据付例

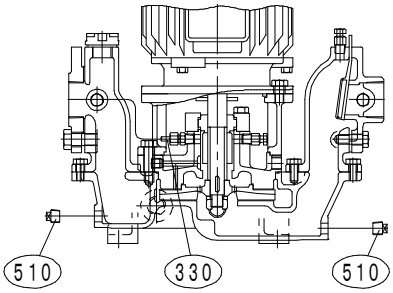


ポンプの分解

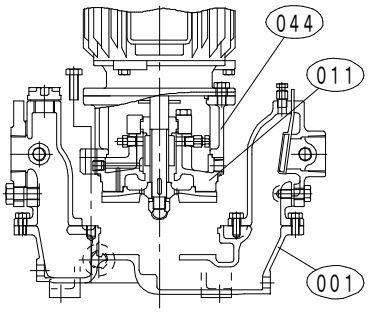
※ このポンプは配管から外す事なく分解ができますが、必要な場合は吸込フランジ・吐出しフランジ取り付ボルトを抜いてケーシングを配管から外してください。

① 吸込・吐出し側の仕切り弁を閉じ、（５１０）ドレン抜きプラグを取り外しポンプ内液を排出してください。

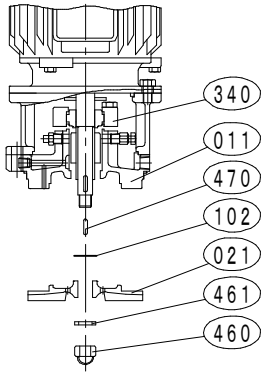
② ポンプ回りの小配管（外部注水管等）を取り外してください。
（メカニカルシール式の場合は（３３０）ＳＦパイプを取り外してください。）



③ （００１）ケーシングと（０１１）ケーシングカバー・（０４４）モーター台を止めているボルトを外し、（００１）ケーシングから（０１１）ケーシングカバーをモーターごと取り外します。（モーターのアイボルトを利用すると便利です。）
この状態でポンプ内部は点検できます。摩耗や異常をご点検ください。

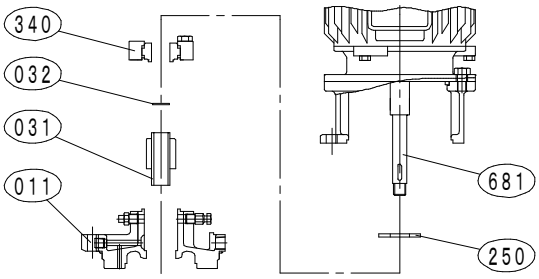


④ （４６０）羽根車ナット・（４６１）回り止めを取り、（０２１）羽根車を抜き、（１０２）調整リングを抜き、（４７０）羽根車キーを取ります。
（モーター軸後部軸端に溝がありますのでマイナスドライバー等を利用してください。）

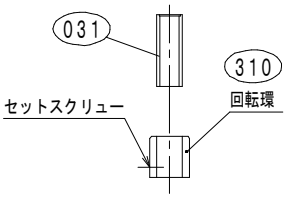


※１．メカニカルシール式について
●メカニカルシールの詳細図は『Ｐ１１．メカニカルシールの交換』を参照ください。
（０１１）ケーシングカバーから（３４０）メカカバーを外してください。

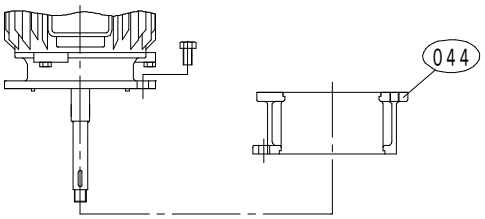
⑤ （０１１）ケーシングカバーを（０４４）モーター台から外し、
（０３１）スリーブ・（０３２）スリーブパッキン・
（３４０）メカカバー・（２５０）水切りつばを
（６８１）モーター軸から抜きとります。



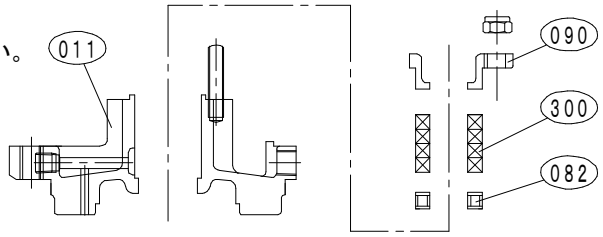
※メカニカルシール式の場合はセットスクリューを緩め、
（３１０）メカニカルシール回転環を（０３１）スリーブから抜きます。



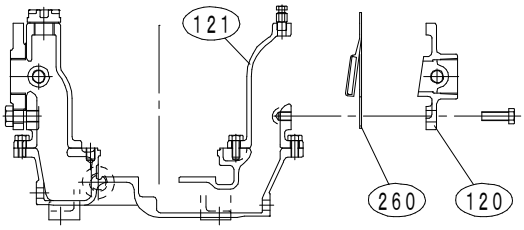
⑥ （０４４）モーター台をモーターから外します。



※２．グランドパッキン式について
●詳細は『Ｐ１１．グランドパッキンの交換』を参照ください。
（０１１）ケーシングカバーから（０９０）パッキン
押さえを外し、中の（３００）グランドパッキン及び
（０８２）封水リングを取り出します。



⑦ （１２１）吸込口から（１２０）吸込フランジを外し、
（２６０）吸水弁を取り外してください。



ポンプの組立

再組立は分解の逆の手順で行えばできますが、次の点に注意してください。

（1）（０２１）セミオープン形羽根車は、（００１）ケーシングとの前面隙間を０．５～１．０mmに調整してください。
必要があれば（０２１）羽根車の裏側と（０３１）スリーブとの間に（１０２）調整リング（別売）を入れてください。

（2）（２６０）吸水弁はその自重で垂れる事がありますので、上部を少しつまみ上げるようにして（１２０）吸込フランジを取付けてください。

（3）ケーシングカバーを取付ける際は、上下方向を間違えないようにしてください。

（4）各パッキン類は新品と交換してください。

（5）各部品にて摩耗しているもの、損傷しているものは交換してください。

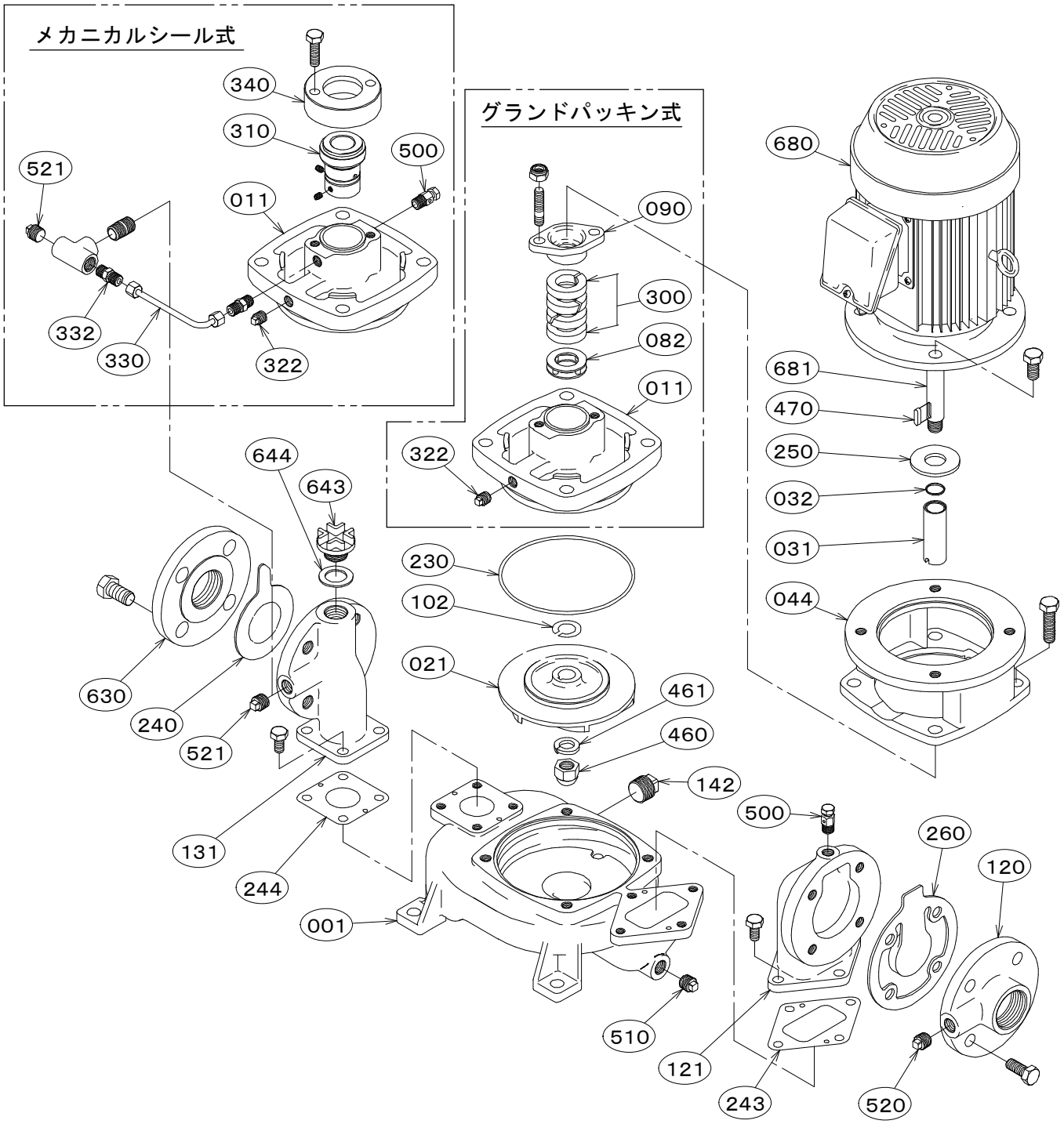
（6）各部品にて内部が汚れなどで詰まっているものは清掃してから使用してください。

⚠ 注意

●メカニカルシール式の場合運転前に（５００）空気抜き弁より必ず空気抜きを行ってください。
空気抜きを行わないとメカニカルシールを破損します。
●グランドパッキン式からメカニカルシール式に変更する場合は必ず（５００）空気抜き弁及び（３３０）ＳＦパイプを取り付けてください。
メカニカルシール破損の原因になります。
●（３３０）ＳＦパイプをむやみに引っ張ったり、傷つけたりしないでください。
また以下の使用条件以外で使用しないでください。
※ 使 用 圧 力　１．２ＭＰａ以下
※ 液　　温　８０℃以下
パイプの破損やそれによるポンプ内液の飛散の原因になります。

分解図

（ PSV－40 ）



番 号	部　品　名	番 号	部　品　名	番 号	部　品　名
001	ケーシング	230	カバーパッキン	461	回り止め
011	ケーシングカバー	240	フランジパッキン	470	羽根車キー
021	羽根車（セミオープン）	243	吸込口パッキン	500	空気抜き弁
031	スリーブ	244	吐出し口パッキン	510	ドレン抜きプラグ
032	スリーブパッキン	250	水切りつば	520	連成計プラグ
044	モーター台	260	吸水弁	521	圧力計プラグ
082	封水リング	300	グランドパッキン	630	相フランジ
090	パッキン押さえ	310	メカニカルシール	643	呼び水栓
102	調整リング	322	封水プラグ	644	呼び水栓パッキン
120	吸込フランジ	330	ＳＦパイプ	680	モーター
121	吸込口	332	ＳＦジョイント	681	モーター軸
131	吐出し口	340	メカカバー		
142	マンホール栓	460	羽根車ナット		